

教科の年間指導計画

学年	3学年			教科目標		
教科	国語			ものの見方や考え方を理論的にとらえ、正しく自分の思いを伝える力を育てる		
月	週	単元	小単元・項目	時数	学習活動	評価方法
4	3	1	朝焼けの中で 握手	2	文章を読んで筆者の自然や人間などに対する思いを捉え、自分の意見をもつ。 6 言葉やエピソードから、場面や登場人物の設定のしかたなどを捉え、作品を理解する。作品に描かれた登場人物の生き方や考え方から、人間や社会に対する自分の意見をもつ。	定期試験 単元別漢字 漢字ノート・漢字テスト 読書記録 ノート（感想） ワークブック 挙手・発表 書写 朗読 情報伝達 新聞記事 学習プリント 小テスト
5	5		説得力のある考えを述べよう（書く） 和語・漢語・外来語（言葉1） 評価しながら聞こう（話す聞く）	5	社会生活の中から関心のある事柄を決め、取材を重ねて考えを深める。論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書く。 1 和語・漢語・外来語の使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにする。 1 自分の考えと比較し評価しながら相手の考えを聞く。	
6	4	2	月の起源を探る 推敲して文章を磨こう（書く） 自分の魅力を伝えよう（話す聞く） 熟語の読み方（漢字1） 俳句の可能性 俳句十六句 言葉を使おう 文法への扉1	4	文脈の中における語句や図の使い方などに注意して読み、筆者の論理の展開のしかたを捉えて評価する。科学的なものの見方や研究方法を知り、それらについて自分の考えをもつ。 1 書いた文章を読み返し、文章全体を整える。 3 聞き手の求める情報を的確に捉え、自分の経験や知識を整理し、用いる語句を工夫して話す。聞き手の反応に応じて説明や話し方を工夫する。 1 熟語に関する知識を広げ、文や文章の中で読んだり使ったりする。 4 筆者のものの見方や感じ方、表現のしかたなどを読み味わい、俳句の世界に親しむ。感動の中心が効果的に伝わるように、語句や語順に注意して俳句を作る。 2 場の状況や相手に応じて言葉の選び方や伝え方を考え、互いの考えが生かせるようにする。 1 文の成分の順序や構成など、文法についての理解を深め、日常生活や学校生活の中での表現や読解に生かす。	
7	3	3	読書生活をデザインしよう 蝉の声・高瀬舟・光で見せるデザイン 読書案内	5	読書生活を振り返り、今までの読書傾向を分析する。 目的をもって本を読み、表現上の特徴、文章の展開や場面・登場人物の設定、表現のしかたなどから文章を評価し、自分の考えを広げたり深めたりする。	
9	4	4	挨拶ー原爆の写真によせて 故郷	2	作者のものの見方や考え方が表されている表現に着目し、人間や社会について考える。詩に表現されている内容と、現実の世界の在り方とを対応させながら読む。 7 作品を通して人間と社会との関わりについて考え、自分の意見をもつ。情景や人物を描写する語句や表現を評価しながら、登場人物の心情や作者の意図を読み取る。	定期試験 単元別漢字 漢字ノート・漢字テスト ノート（感想） スピーチ ワークブック 挙手・発表 書写 学習プリント 和歌調べ・発表 朗読・暗唱 小テスト
10	5		話し合いを効果的に進めよう（話す聞く） 慣用句・ことわざ・故事成語（言葉2） 文章の形態を選んで書こう（書く）	1	資料などを活用して説得力のある話をし、話し合いが効果的に展開するように進行のしかたを工夫する。 1 慣用句・ことわざ・故事成語などの知識を広げる。 5 文章の形態を選択して適切な構成を工夫し、書いた文章を読み返して文章全体を整える。文章の構成や表現の工夫などを評価し合い、ものの見方や考え方を深める。	
11	5	5	音読を楽しもう「古今和歌集 仮名序」 君待つと一万葉・古今・新古今 夏草ー「おくの細道」から おすすめの古典を贈ろう（書く）	1	1 比喩表現などの表現上の工夫に注意しながら「古今和歌集 仮名序」の冒頭部分を音読し、古典の世界に親しむ。 3 和歌を読み、そこに表れた昔の人の心情や情景を読み味わう。語句の効果的な使い方や表現の工夫に注意しながら、それぞれの和歌を読み味わう。 4 歴史的背景を想像しながら作者のものの見方や感じ方を読み取る。語句の効果的な使い方や表現、文体の特徴に注意して読み味わい、古典に親しむ。 2 古典に取材して自分の考えを深め、古典の一節を引用しながら、文章の形態や構成、表現などを工夫して文章を書く。	
12	3	6	論理の展開に着目して読もう 課題解決に向けて話し合おう（話す聞く） 文法への扉2 ネット時代のコベルニクスー知識とは何か 漢字の造語力（漢字2）	3	2つの社説を読み比べ、論理の展開のしかたを捉えて内容の理解に役立てるとともに、構成や展開、表現のしかたについて評価する。 5 社会的課題について説得力のある提案をし、意見を調整しあいながら共同宣言をまとめる。話し合いが効果的に展開するように進行のしかたや言葉遣いを工夫し、課題の解決に向けて互いの考えを生かし合う。 2 2年までに学習した文法の知識を確かめ、理解を深める。 5 情報化社会の可能性と困難について自分の意見をもつ。比喩の役割など表現のしかたや論理の展開について考える。 1 漢字の造語力について知り、語彙を豊かにし、文や文章の中で使うことができる。	
1	4	7	3年間の歩みを編集しよう 学びて時にこれを習ふ「論語」から アラスカとの出会い 温かいスープ 聴くということ わたしを束ねないで 漢字のまとめ（漢字3）	6	3年間の国語の学習から取材して伝えたいことを決め、ポートフォリオの構成を工夫し、作品を評価し合うことで自分の表現に役立てたり、ものの見方や考え方を深めたりする。 2 漢文の言い回しに注意して、文脈における語句の意味を捉えて読み、人間・社会・自然などについて考え自分の意見をもつ。 2 人間・社会・自然などについて考え、自分の意見をもつ。 2 国際社会を生きるために何が必要かを考え、これからの自分の生き方について意見をもつ。 2 文脈における語句の効果的な使い方や表現の工夫に注意して読み、自分の意見をもつ。 2 語句のや表現の工夫に注意して読み、人間・社会・自然などについて考え、自分の意見をもつ。 1 2年生までに学習した漢字に加え、その他の常用漢字のだいたいを読み、適切に使い慣れる。	
		随時	書写（楷書・仮名・行書）	10	行書・行書に調和するかなの書き方を学び、日々の諸活動に生かす。	
総授業数				105時間		